


2019年10月29日

ももたろう基金～「平成30年7月豪雨災害支援基金」～

第10次(災害支援・復興)助成金申請書

【団体情報に関すること】

ふりがな	さいがいしえんねっとわーくえぬびーおーかけはし		
団体名称	災害支援ネットワークNPOかけはし		
代表者職名	代表	ふりがな	おおはら さとし
		代表者氏名	大原 砂利 
ふりがな			
団体住所			
電話番号			
設立年もしくは活動年数	2012年9月設立		
スタッフ数	有給スタッフ 〇名・無報酬スタッフ 15名・ボランティア等 5名		
団体HP(あれば)	https://kakehashi.webnode.jp/		
FBページ(あれば)	https://www.facebook.com/profile.php?id=100005770650618		
CANPAN登録(原則必須)	なし・ <input checked="" type="checkbox"/> (星 1つ) 【団体ID: 1266377835】		

※申請に関する事務担当連絡先(団体と異なる場合・電話番号については携帯電話など出来る限り直接本人につながるもの)

担当者役職名(必須)	事務局	ふりがな	おおもり かつし
		担当者氏名	大森 功資
郵送物送付先住所			
担当者電話番号(極力携帯番号)			

※本用紙に記載の個人情報は、本事業の実施にのみ使用します。

(事務局記入欄)

事務局記入欄 受付日・受付者	事務局記入欄 CANPAN登録	有・なし (予定 月 日頃)
-------------------	--------------------	----------------

申請事業の内容

事業名 (プロジェクト名)	3世代交流によるコミュニティーの再構築を目的とした事業																		
事業概要 (事業内容を簡単に)	上有井公民館と主とし、倉敷市真備町・総社市等において、季節の行事や科学イベントなど子どもを対象とした3世代交流のイベント開催を行う。																		
活動(予定)期間	2019年11月1日～2020年3月31日																		
活動(予定)場所	倉敷市真備町、総社市																		
受益者数	直接受益者(公民館イベント1回につき約30名、祭り等1回につき100名) 間接受益者(名) ※いる場合																		
<p>事業の必要性(背景)と目指すゴール(目指す状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状や支援対象者の状況(支援対象者との現在の関係性についても必要に応じて記入) ・事業を実施することで被災地や被災者がどのような状況になることを目指すのか <p>平成31年7月の発災以降、真備町の上有井公民館を中心に高齢者および子どもを対象とした支援活動を展開してきた。昨年度は当団体が主体となり、クリスマス会、餅つき会、豆まき会など、子どもの思いで作りとされるイベントを開催し、それを地域のお年寄り(当時は公民館に避難していた人たち)がサポートをしてくれていた。会を重ねるごとに、信頼関係も生まれ、町中であった時に子どもたちや保護者の方から「次は何をやりますか?」と声をかけていただけるようになった。また、お年寄りたちも「最近は子どもたちがあいさつとか、声をかけてくれるようになったよ!」と嬉しい声を聞かせてくれている。</p> <p>上有井地区は、被災したエリアと被災していないエリアがあり、大人はもちろん、子どもたちの中にも「うちは被災していないから・・・」と、引け目を感じている空気感もある。しかし、元気な地域を取り戻すには、コミュニティーの再構築が必要である。そのために、お年寄りから子どもまでが一緒に何かできるキッカケ作りが必要であり、その機会を私たちが提供したいと考えている。「3世代交流によるコミュニティーの再構築&元気なまちづくり」をが一番の目標である。</p> <p>上記のことは上有井公民館だけでなく、活動協力をしている各団体も強く感じており、各団体の企画するイベントにおいても子ども支援プログラムの協力をしている。当団体だけでなく各団体間の得意分野をそれぞれ活かした支援活動を協力して展開している。</p>																			
<p>事業の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなことをいつ(回数等)やるのか <p>【確定しているイベント】</p> <table border="0"> <tr> <td>11月4日</td> <td>イベント</td> <td>内容: 科学遊び</td> </tr> <tr> <td>12月20日頃</td> <td>クリスマスイベント(真備町)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月23日(月)</td> <td>クリスマス会(上有井公民館)</td> <td>内容: コンサート、ビンゴ大会</td> </tr> <tr> <td>1月初旬</td> <td>もちつき会(上有井公民館)</td> <td>内容: 餅つき</td> </tr> <tr> <td>2月2日(日)</td> <td>豆まき会(上有井公民館)</td> <td>内容: 科学遊び&豆まき</td> </tr> <tr> <td>3月20日(金)</td> <td>キズナフェスティバル(真備町)</td> <td>内容: 科学遊び</td> </tr> </table> <p>上記の他にも、地域の方の希望や協力団体の依頼により、科学イベント等を随時開催予定。</p>		11月4日	イベント	内容: 科学遊び	12月20日頃	クリスマスイベント(真備町)		12月23日(月)	クリスマス会(上有井公民館)	内容: コンサート、ビンゴ大会	1月初旬	もちつき会(上有井公民館)	内容: 餅つき	2月2日(日)	豆まき会(上有井公民館)	内容: 科学遊び&豆まき	3月20日(金)	キズナフェスティバル(真備町)	内容: 科学遊び
11月4日	イベント	内容: 科学遊び																	
12月20日頃	クリスマスイベント(真備町)																		
12月23日(月)	クリスマス会(上有井公民館)	内容: コンサート、ビンゴ大会																	
1月初旬	もちつき会(上有井公民館)	内容: 餅つき																	
2月2日(日)	豆まき会(上有井公民館)	内容: 科学遊び&豆まき																	
3月20日(金)	キズナフェスティバル(真備町)	内容: 科学遊び																	

事業の実施体制

- ・事業実施にあたり、自団体の取り組みメンバーや連携先の団体など

【連携先】

- ・ 上有井を元気にする会 ・ 上有井子ども会 ・ にいみ木のおもちの会 ・ スマイリング
- ・ いのりん Japan ・ 災害支援団 Gorilla ・ グリーンコープ生協おかやま

● 上有井地区でのイベントは、民生委員：佐藤初恵さんを中心とし「上有井を元気にする会」「上有井子供会」等の協力を得て事業を行う。

● 科学イベントでは、にいみ木のおもちの会：藤本代表を中心とし事業を行う。

● その他、各種イベントでは、上記連携団体で相互協力のもと事業を行う。

事業実施後の展望

- ・ 助成期間後も活動を継続す場合はその内容や展望
- ・ 助成期間をもって事業終了の場合は、その後の支援対象者の状況

上有井公民館でのイベントは、来年度以降も継続して行っていく予定である。

現時点では当団体が企画等を行い、地域の方が運営サポートをしてくれている。会を重ねノウハウをお伝えすることで、来年度は地域の方が企画、当団体が運営サポートと移行するようにしたい。

その他のイベントは、連携団体と開催の必要性について協議しながら進めて行く予定である。

(2020年7月の真備復興祭に関しては、すでに計画中である。)

その他

- ・ その他事業実施にあたり、特に必要なことやPR

当団体は、教職員を中心としたメンバーで構成されており、子ども支援に関しては専門性が高いと考えている。

東日本大震災、熊本地震等でも子どもと高齢者を対象とした活動を行ったり、平時でも県内外で科学イベントのサポートをしたりと、音楽や遊びなどによる子どもストレス、運動不足の解消などを目的とし活動を展開している。

当団体の特性を活かし、西日本豪雨により被災した子どもたちやその保護者、お年寄りなどに元気を届けたいとかがえている。

